令和８年度　国立赤城青少年交流の家教育事業　開催要項

動くこども食堂プロジェクト

主　催	独立行政法人国立青少年教育振興機構　国立赤城青少年交流の家
趣　旨	① 災害支援車との関わりを通して、災害に対する理解を深め、発災時に率先して行動できる資質を育成する。 ② こども食堂を運営する側の体験を通して、物事を段取りよく進める力の向上を図る。
対　象	本事業には、こども食堂の運営を行う「運営体験」と、こども食堂に参加する「こども食堂体験」があります。 【運　営　体　験】小中学生の児童生徒 【こども食堂体験】対象は特になし
定　員	【運　営　体　験】小中学生　２０名 【こども食堂体験】１００名程度
日　時	令和８年１２月５日（土）
会　場	国立赤城青少年交流の家（群馬県前橋市富士見町赤城山２７）
アクセス	「前橋駅」からバス移動（約８０分）
応募方法	ホームページ、もしくはチラシのフォームから応募ください。 【運営体験】https://forms.cloud.microsoft/r/Xp59B8UWu3 【こども食堂体験】https://forms.cloud.microsoft/r/0Ss6Qy8vPv ※申し込み多数の場合は抽選にて参加者を決定します。
参加費	無料
持ち物 （体験者）	【共通】 □動きやすい服装（肌の露出がないもの）　□上着 【運営体験の方のみ】 □エプロン　□バンダナ　□マスク
個人情報等の取扱	ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。 本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット（以下、「印刷物等」）に記事・写真を掲載することもあります。 なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。
その他	プログラムや講師等については、予告なく変更することがあることを予めご了承ください。

◆主な日程

時　間	プログラム	運営体験	こども食堂体験
9:00		・受付	
9:30	開会行事	・所長挨拶 ・関係団体挨拶 ・日程確認	
9:45	アイスブレイク		
10:00	活動開始	・豚汁つくり ・配膳確認 ・体験活動打合せ	
11:00	試食	・こども食堂開始前に試食を行います。	
11:30 14:00	動くこども食堂 開始	・配膳や体験活動の手伝いを行います。 ※常に運営側にいるのではなく、自分たちが体験や食事をすることも可能です。	・この時間で自由に食事や体験活動をしていただけます。 ・出入り自由です。 ・最初に受付を行ってください。
14:00	こども食堂　終了	・片付け	・解散
14:40	閉会行事	・振り返りの記入 ・所長挨拶	
15:00	解散	・解散	

※プログラムについては、連携団体と検討後、変更することがあります。

◆お問い合わせ先

独立行政法人国立青少年教育振興機構　国立赤城青少年交流の家
TEL:027-289-7224　FAX:027-289-7226 E-mail:akagi-kikaku@niye.go.jp
URL:https://akagi.niye.go.jp/　担当：企画指導専門職 小竹、山田